学校法人 浪越学園

日本指圧 専門学校

浪越学園だより
 ²⁰¹⁴ VOL.10
 Dec.

JAPAN SHIATSU COLLEGE NEWSLETTER



学校説明会を 開催しました

2014年7月19日(土)

2014年7月19日(土) 我 校学園祭である「指まつり」が開 催されました。チャリティー指圧、

バンド演奏、女装コンテスト、フラダンス、指 圧連(阿波踊り)など多彩な行事の行われる中で、 第一回目11時より、第二回目14時より学校説明 会が行われました。

今回の参加者は例年に比べて少人数のように 思われましたが、今年から学校説明会に並行し てオープンキャンパスを年に5回開催することになっており、6月28日(土) にも開催した影響もあったかも知れません。

お集りの皆様には「指圧の定義とその効果」「授業内容の紹介」「就職」「国家試験」「課外活動」など細かい説明がありました。

私は「本校はいわば老舗校で74年の歴史を誇り、教育実績の蓄積があり、モットーである母心精神が教職員、在校生、卒業生にも深く浸透しており、思いやりをもって物事に向き合っている」ことを強調し、また「受験生も入学後は教職員、先輩に対しても何事もためらうことなく相談できる態勢が整っている」ことを述べました。

全校一同新入生を暖かく迎えるべく心待ちにしているところです。

校長 石塚 寛

第36回 東洋療法学校協会主催 学術大会



10月22日(水)、神奈川県民ホールにて東洋療法学 校協会第36回学術大会が開催され、今回は2題の発 表を行いました。

口頭発表では、「前腕部への指圧刺激が瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果」を調べた実験について行い、部位別による効果の研究は今年で5年目となりました。またポスター発表は、「精神作業における浪越式基本指圧全身操作の効果」で、研究会としては新たな取り組みとなりました。

指圧が及ぼす様々な効果は経験的に知られていますが、データで示されたものはまだ少ないのが現状です。 研究したいテーマは尽きませんが、研究会活動は後輩に託し、3年生は場を変えてこれからも取り組んでいきたいと思います。

最後になりましたが、実験に協力して下さった被験 者の方々やご指導いただいた先生方に、心より御礼申 し上げます。これからの活動にも、変わらぬご支援を いただければ幸いです。本当に有難うございました。

(第56期 指圧研究会 菅野実希子)



2 前腕部への指圧刺激が 瞳孔直径・脈拍数・血圧に及ぼす効果

日本指序専門学校

[目 的]

本校では指圧刺激が自律神経機能に及ぼす効果について検討を重ね、本大会において腹部。 部類部、 信件部、確認への指圧刺激によって顕孔直径が順小することを異常してきた。 今回は前極部への指圧刺激が瞳孔直径、脈拍数、血圧に及ぼす効果について検討したので見 含する。

[方 法]

対限は本学学生及び教職員、計30名で男性20名・女性10名(19~61歳、平均34.8歳)で。 事前に十分に実験内容を規則し、副数を得た上で実験を行った。

事前に十分に実験内容を説明し、同意を得た上で実験を行った。 実験手面は弾臥位で指圧刺激的3分間、刺激中3分間、指圧刺激後3分間の順序で行った。 測定方法は弾臥位にて、両眼電子瞳孔計(ニューオブト材製,ET-200)で、環孔直径の変化、 連続血圧計(メディセンス社製、MUSIG1)で、血圧及び脈泊数の変化を測定した。

明澈は泊越式基本指圧の前腕内側部、正中線 8 点を重ね取指圧にで行った。 データ解析は刺激前 60 秒 (Cont.) コントロール値として、刺激中 (St.) 及び刺激後 (AI.) を 30 秒間隔で解析した。解析は IBM SPSS statistics Vev.22 を用いて行った。

統計方法は順孔直径、原拍数、順圧を混合モデルによって多重比較 (Bonferron) 法 した。 有意判定は危険率5%とした。

【結果】

1. 脳乳収器について

右顧孔は、cont に比べて St.0 で数大し、St.50、St.90、St.120、St.150、Af.0、At.30、Af.60、Af.90、Af.120、Af.150 で離小した。 た陶孔は、cont、に比べて、St.0 で数大し、St.60、St.90、St.120、St.150、Af.0、Af.30、Af.60、Af.90、Af.120、Af.150 で離小した。 服的数・血圧について

 「無約数・血圧について 原約数は、cont に比べて St.30、St.60、St.90、St.120、St.150、Af.0、Af.30、 Af.150 で減少した。

収縮則面圧は、cont、に比べて St.90、St.120、St.150、Af.0 で利意に低ドした。 拡張期面圧では、cont、に比べて St.30、St.90、St.150、Af.0 で配ドした。

[まとめ]

前腕部への指圧刺激は瞳孔直径を有意に縮小し、脈拍数の減少、血圧も低下した。

ポスター発表

13 精神作業における 浪越式基本指圧全身操作の効果

日本指圧専門学校

元 表 言:中野 求は 共同開発者:大久保里裕 作用 数 員: 用漢 一小

目的

道越式基本指圧全身維作か心理的側面にどのような影響を与えるのか疾例報告はされているが (金子 2013) 実験による検証はなされてない。 そこで今回内田ウレベリン精神検査(以下 UKP) を用いその効果を検証した。

[方法]

調定に用いたUKPは1桁の数字の連続加算作業を1分毎に行を代え、15分間行う検査である。旅費者は15分間の加算作業の後流越式基本指圧全身操作85分もしくは同時間の安静後同様の加算作業を行った。総作業量は短距性の秘障を示し1分毎の仲重量の変化。誤答数は性核、行動通の特徴を示す。また1分毎の作業量の到途地点を観で結んだ作業曲線によって物事へ取り組む姿勢、気分の安定性、熱耐力が測定される。単純に訳答がなく作業量が多いだけではなく相対的な作業水準を満たしているかも重要な判断基準になる。またUKPは50年以上の歴史を持ち様々な研究がなされ間動5分間の総作業量がBroadmann46野の活性に関わる事(根本2000)UKPの成績が自己受合度に比例すること(板準1992)等が明らかにされている。本実験ではこの二つを重点的に検証した。指圧施術を受けた群を相圧施術群、安静にした群を封照群とし前期、後期の総作業量差、訓答率差、開始5分間の総律業量差、10~12行回のうち最も作業量の低い列の総件業量差、(連結加算作業による表謝力の検証の為)を比較した。

【結果】

現在データ解析中ではあるが数字動向は誤答率差以外で指圧施術と UKP の成績向上との 用関が示唆されている。

「オープンキャンパス」 開催!

本校では、平成26年度よりオープンキャンパス(以下OC)を開催しております。本校への入学を志している方々や、指圧学校に興味はあるが、いったいどういう学校なのだろうと思っている方々へ向けた新しい行事です。このOCを通して、本校の特色や校風を知っていただくために始めました。

本校のOCの三本柱は、

- ① 学校の特徴・特色を丁寧に説明
- ② 専任教員による模擬授業
- ③ 在校生施術による指圧体験

となっております。

目玉の模擬授業では、

- 第1回OC(6月28日)石塚洋之先生の「おもしろ解剖学」
- 第2回OC(8月20日)金子智久先生の「なるほど生理学」
- 第3回OC(10月25日)金子泰隆先生の「指圧のメカニズムと治療効果」
- 第4回OC(11月29日) 黒田美稚子先生の「人体の神秘を病理学で学ぶ」

が行われ、受講生はメモを取りながら熱心に授業に参加していました。

また、12月の第5回OC模擬授業は田中智子先生の「みんなが知りたい東洋医学」と題した模擬授業の予定です。

模擬授業の後には、参加者が待ちに待った指圧体験 が行われました。

在校生へ向けて学校に関する質問が飛び交う中、在校生の熱心な指圧により、参加者のみなさんに「指圧」と「指圧学校」はどういうものなのか伝わったようです。OC時にはこの指圧体験をはじめいつも多くの在校生が協力してくれます。呼びかけに快く応じてくれる在校生こそが、指圧学校の誇りであり、宝であると私は考えています。

在校生のみなさん、いつもご協力ありがとうございます。OCは来年度も続きますので、これからもどうぞよろしくお願いします!

(教務課長 黒沢純一)







第10回ゆび祭り開催

新校舎が建設されてから初の学園祭でし たので手探りの部分も多くありましたが、改築 された本校舎、新校舎の特色を生かした新たな学園祭と なりました。

来校頂いた皆様、本当にありがとうございました。そして、 学生の皆様お疲れ様でした! (教員 中 詩帆)

~7月19日、土曜日 「第10回ゆび祭り」が開催された~

「何故、自分が……大丈夫か……!?」

というのが、Y先生に学園祭副実行委員長に推薦された 時の率直な気持ちだった。

学園祭の準備期間に入り私は苦悩した。何から手を付 けるべきか、誰に何を頼めばいいのかてんやわんやだっ たが、そんな自分をフォローしてくれたのが実行委員の みんなだった。たくさんのアイディアを出して積極的に 行動してくださったお蔭で作業がポンポコ進んで行った。

そして迎えた当日、イベントは盛り上がり、フランクフルト やイカ焼き、焼きそばなど順調な売れ行きのようだ。坐位指圧、 チャリティー指圧には長い長い列ができている。みんな一生懸 命だ。何より印象に残ったのは、指圧を受けてくださった方々 からの"ありがとう"の言葉と"笑顔"だった。

頼りない副実行委員長だったけど、大成功に終わり、きっと徳 治郎先生も喜んでくださったのではないでしょうか……!

(学園祭副実行委員長 小野聡士)



フラボールズ、ボーイズはハワイの風を



指圧しました



元気な学生達で大盛上り

展示室について

本年26年7月、新校舎12階の理事長室内に展示室 を開設しました。

このスペースには、浪越学園と創始者浪越徳治郎 先生の由来の品々を展示しています。

書籍、写真、記念品、認可書などの諸資料をショーケースに陳列、年譜板、写真パネルを掲示しました。特に徳治郎先生の昭和初期のパスポートは、当時としては珍しいくらいの渡米数が記録されています。

来校者、関係者等に披露して学園、指圧、徳治郎 先生に対する理解を深めていただけるよう工夫して おります。

寄附金募集と 寄附金御芳銘板について

昨年平成25年7月完成の新校舎建設に係る寄附金 を募集しております。皆様のご理解とご支援をお願い 申し上げます。

また、昨年25年7月末をⅠ期、本年平成26年7月末をⅡ期とした御芳銘板を新校舎1階エントランスに掲出し謝意を表すとともに寄附者の顕彰と致しております。









職業実践専門課程の 認定申請について

文部科学省の平成27年度職業実践専門課程の認定 を受けるため、平成26年9月16日に申請書等関係書 類を提出しました。

これは、学校が関係業界・外部企業等と密接に連携することにより教育内容や管理運営について積極的に 改善してゆくための制度です。

カナダ・バンクーバー 指圧講習会



9月に中先生、田中がカナダ・バンクーバーに向かい、本校28期卒業の池永清先生が創設されたカナダ指圧カレッジとカナダ指圧協会の2か所において指圧講習会を実施しました。「経筋を用いた治療の考え方」と「月経困難症に対する治療」というテーマで講習を行いました。受講者の皆さんが熱心に聞いてくださったのが印象的でした。

また、カナダ指圧カレッジでの講習には、渡加した本校卒業生が6名参加してくれました。バンクーバーの地で本校卒業生が指圧を通じて成長している姿を見ることができ、嬉しく思いました。

カナダにおける指圧講習会を通じ、池永先生を初め として本校の卒業生が指圧の普及に情熱を注いでいる ことを感じることができ、大変貴重な経験ができたこ とを感謝しております。

(教員 田中智子)

カナダ研修制度説明会開催

10月18日(土)に はカナダ研修制度 説明会が行われま した。



来校されたカナ

ダ指圧カレッジ創設者、池永清先生(28期卒)より、カナダの情勢や法律について、また、指圧師として働く状況や心構えなどのご説明をいただきました。

カナダの大自然の話などを聞いていると、カナダの 魅力に心が躍りだしそうでした。(教務課長 黒沢純一)

イタリア出張

平成26年9月20日・21日、イタリア指圧協会(APIS) 創立20周年記念指圧セミナーに日伊浪越指圧学校校 長ロベルト・タベルナ先生より招待され、理事長先生・ 浪越雄二先生・小林秋朝先生・石塚洋之で参加してま いりました。セミナー内容は「全身基本指圧」を浪越 雄二先生が、「頭部指圧の重要性、パーキンソン病の 指圧法」を小林秋朝先生が、「膝ダイナミックアライメ ントテストと関連筋への指圧アプローチ」を石塚洋之 が行いました。

イタリアでは指圧の法制化を進めており、セミナー前日にローマ市庁舎にてメディアを呼び、本校指圧研究会の論文を日伊浪越指圧学校で講師をしておられる医師より紹介されました。今後イタリアでも指圧の科学的解明をすすめ法制化につなげるとの事でした。世界で活躍する指圧師、日本で活躍する指圧師が手を取り合って今後「医療であるSHIATSU」を世界に再発進していきたいと思います。

なお、時を同じくして「指圧療法学」のイタリア語版「IL METODO NAMIKOSHI」がEdizioni: Mediterranee 社より発刊されました。これによりイタリアでの指圧がますます発展することと思います。



(教員 石塚洋之)







2014年11月8日、9日の2日間で 647人の方々に指圧を体験していただ きました。



お茶の水女子大学学園祭<徽音祭> 指圧ボランティア

毎年恒例となったお茶の水女子 大学学園祭(徽音祭)での指圧イベント、今年は11月8日(土)9日(日) の二日間行われました。

この企画はもっと地域の方々に 来ていただき楽しめるような学園 祭にしたい、という徽音祭実行委 員会の意見から生まれました。

早いもので今年は5回目の参加 になります。

指圧の会場となったのは学園祭 の名称にもなっている徽音堂とい うお茶の水女子大学の本館で実施 され学園祭を訪れた多くの方に坐 位指圧を行いました。

坐位指圧の進行をお手伝いいた だいた実行委員のかたに

「坐位指圧は徽音祭の目玉企画の ひとつになっています」とうれしい 言葉をかけていただきました。

実際、そのことを裏付けるよう に午後2時の指圧開始時刻には会 場の教室には指圧に並ぶ長蛇の列 ができていました。 渡邉先生が数えていただいたと ころ30人以上の方が並んでいたそ うです。

一旦指圧が始まると指圧を待つ 行列が途切れることはなく2日間 で647人の方に指圧を体験してい ただくことができました。

指圧を待つ人の列が長くなり待ち時間が長くなる傾向が見受けられましたので、より多くの学生さんに参加していただければと思います。

参加した学生さんの協力をもちまして2日間事故なく終えることができました。ご協力に感謝します。ありがとうございました。

(教員 髙橋雄輔)

第40回 礫川マラソン大会ボランティア指圧

平成26年11月30日(日)第40回 礫川マラソン大会が行われました。 今年で40回目となるこの大会は、 本校卒業生や在校生もランナーで参加し地域の方々と交流も図れるイベントです。

本校舎の目の前がスタート・ゴー ルという事もあり、毎年、ボランティ ア指圧を行っております。

18名の在校生が参加し、教員指

導のもと選手の 疲労した筋肉を 指圧するという 貴重な経験がで

きたと思います。総施術人数は73 名でした。

本校は他にも様々なボランティア 指圧活動を行っており、在校生には 学校の授業以外にも実践的な指圧を 経験する場があります。今後もこの 活動を通し、指圧の普及と学生の経 験の場を増やしていきたいと考えて おります。

(教員 石塚洋之)





小石川防火管理研究会 視察研修会

平成26年10月9・10日にわたり「陸上自衛隊練馬駐屯地」と「ガトーフェスタハラダ」本社工場(群馬県在)を見学しました。変事と平時のコントラストを主催者が意図したかどうか……粋な計らいでした。



■陸上自衛隊 練馬駐屯地

この部隊は、中越地震・東日本 大震災・伊豆大島災害等の大規模 被災地の復旧・復興支援に出動し た実績があり、身近に地震、噴火、 風水害等の自然災害の脅威危険が 意識される昨今、沿革・組織・装 備・経験等の説明を受けて大変心 強く感じるとともに、有事に際し て学生・教職員・来校者の安全確 保と備えの必要性を再認識するよ い機会となりました。



■ガトーフェスタ ハラダ

この施設は、洗練された最新鋭の製菓工場で、多方面にわたり防火・防災対策がハードとソフトの両面で採られており、その素晴らしさに感銘を受けました。

平穏な日常に準備を怠らず、将 来の災害や日常に潜む危険に対処 できる体制整備と意識覚醒を行い たいとあらためて感じました。

朝日新聞に 徳治郎先生復活!?

朝日新聞土曜日版 be (2014.8.23) に掲載の『サザエさんをさがして』 のテーマである指圧に因んで和民

理事長と雄二先生が取材を受け、 徳治郎先生のエピソードを語りま した。

読んでいると、つい微笑んでし まう記事です。



■平成27年度入試日程(平成27年4月入学)

試験区分	出願期間	入学選考日
社会人入試	平成26年 8月28日(木)~ 9月 4日(木)	平成26年 9月 7日(日)
推薦入試	平成26年 9月29日(月)~10月 2日(木)	平成26年10月 5日(日)
一般入試[第一次募集]	平成26年10月31日(金)~11月6日(木)	平成26年11月9日(日)
一般入試[第二次募集]	平成26年11月20日(木)~11月27日(木)	平成26年11月30日(日)
一般入試[第三次募集]	平成27年 1月 8日(木)~ 1月15日(木)	平成27年 1月18日(日)
特別入試	平成27年 1月29日(木)~ 2月 5日(木)	平成27年 2月 8日(日)



浪越学園だより 第10号

発行日:2014年 12月 12日 発行人:理事長 浪越和民

発 行:学校法人浪越学園 日本指圧専門学校

〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目12番4号

TEL.03-3813-7354 / FAX.03-3812-5003

http://www.shiatsu.ac.jp/

編集·制作:国際医学出版株式会社